～　メ　デ　ィ　す　ぽ　～　　平成27年5月28日発行　厚生委員会　宮山デスク

メディすぽ

初夏号

ザ・プロフェッショナル
～ケアマネジメントの流儀～

長与発！仕事のビタミン注入

特集第3弾
モチベーション

＊スポット～頑張ってる人～

4月からの制度改正もあり、介護保険業界も慌しい新年度を向かえている。介護支援専門員も例外ではなく日々業務に追われてる中でいかにメンタルヘルスを保てるかという命題は大きなテーマと言える。仕事と生活の両立を図る上で不可欠なのは～ワーク・ライフバランス～に他ならない。本来の意味は¬仕事と生活の調和・好循環」と訳され、つまり、私生活の充実により仕事がうまく進み、仕事がうまく進む事で私生活が潤う：とされている。

当紙ではこれまで業務効率の視点について特集してきたが、今回はライフ・ワークバランスのサイクルを維持する上で不可欠な～モチベーション～について焦点（スポット）を当ててみた。

当紙はケアマネジメントの他に事業所の管理者業務、対外的な業務にも積極的に取り組んでいるメディカルネットワーク長与

森山所長に～モチベーションの秘訣～を探るべく取材をお願いした。

～以下長与事業所でのインタビュー～

○プロフィール

森山友意（もりやま　ともい）

～2009年7月入社～　もうすぐ6年です。

◇血液型　AB型

◇星座　牡羊座

◇干支　うさぎ年

◇趣味　読書。ジャンルに関わらず何でも読みます。図書館で借りるか、アマゾンで購入しています。興味のあるものや一人の作家の本を集中して読む事が多いです。

◇好きな言葉

「夢はでっかく根はふかく」

（by相田みつを）

◇好きな食べ物

果物・○豆

○介護支援専門員として、メディカルネットワーク以外での活動について教えて下さい。

◇長与町介護支援専門員連絡会　会長業務局（月1回参加）

◇長崎県介護支援専門員連絡協議会　理事（3か月に1回　8月・12月・3月）

◇付随として・西彼歯科保健推進協議会（委員として年1回）

・口のリハビリテーション地域医療連携事業（委員として年1回）

○対外的に職能団体等に係わるようになったきっかけは何ですか。

長年に渡り、様々な職能団体の役職として活動してこられた同事業所（MN長与）の中岡CMより、任期満了に併せて世代交代を考えた上で是非にと推薦されたのがきっかけです。

最初は不安もありましたが、思い切って挑戦しました。

〇業務多忙の中、外部の仕事を頑張り続けられる「原動力」は何ですか？

現場の一職員として声をあげていくよりも職能団体の理事や会長として現場の声をあげていくことが有効なのではないかという”思い”そして自分の役割を果たして行かないといけないという”責任感”です。

外に出られる（外部の仕事ができる）のは長与事業所のメンバーが協力してくれるからであり、周囲の人達に支えてもらっている（支えられている）からできるのだ）と感じています。だからこそ頑張らないといけないと思います。

責任の重さに押しつぶされそうになった事もありました。現在の自分の力・レベルを知る事で地道だけれどももっと努力しないといけないと思いました。

現場の声をもっと伝えないといけないという思い、皆の意見を集約して代表者として会議の場で発言しなければならないと思っています。

色々なところに顔を出す機会が増えましたが、どこに行っても良い方ばかりで助けられています。（みんな良い人と思える感覚）

〇モチベーションの維持する秘訣はありますか？

以前、仕事の責任の重さに押し潰された事もありました。その時、話を聞いてくれる人達がいたので、話しているうちの気持ちの整理が出来ました。（社内外ともに）周りの支えがあるから頑張れるとの重さになった事もあります。

今年1月8日に長与町内の某事業所にて～ケアマネジメントの勉強会の講師をしてほしいとの事で中岡CM事務所に行かせてもらいました。

最後の質問の時間に、プランの立て方や、目標の立て方について質問が多かったんで自分で自己評価をしましたが出来ずに落ち込みました。

また、2月17日長与町介護支援専門員連絡会議で話をさせて頂く機会がありました。終了後の自分の理想とはあまりにもかけ離れていて、理想を求めても追いつくために自己評価をしたのですが、